

6. 第12回スプリングフェスティバル in 駒場 実施要項

略称 (スプリング駒場)

1. 主催 さいたま市陸上競技協会
2. 共催 一般財団 埼玉陸上競技協会
3. 会期・会場 令和8年(2026年)3月21日(土) さいたま市浦和駒場スタジアム
4. 実施種目 (○印が実施種目)

	男子			女子		
	一般	高校	中学	一般	高校	中学
100m	○	○	○	○	○	○
400m	○	○	○	○	○	○
800m	○	○	○	○	○	○
1500m	○	○	○	○	○	○
3000m				○	○	
5000m	○	○				
100mH				○	○	○
				0.838m/8.50m	0.838m/8.50m	0.762m/8.00m
110mH	○	○	○			
	1.067m/9.14m	1.067m/9.14m	0.914m/9.14m			
走高跳	○	○	○	○	○	○
棒高跳	○	○	○	○	○	○
走幅跳	○	○	○	○	○	○
砲丸投	○	○	○	○	○	○
	7.260kg	6.000kg	5.000kg	4.000kg	4.000kg	2.721kg

※ 一般は、大学生・社会人

5. 参加資格 2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟登記登録者が参加できる。
6. 参加制限 1人1種目とする。
7. 申込方法
 - ①申込シートを埼玉陸上競技協会ホームページからダウンロードすること。
 - ②申込シートに漏れのないように必要事項を入力すること。
 - ③件名を「団体名(個人名)+スプリング駒場申込」とし、責任者の連絡先電話番号を記入し、添付ファイルで次のメールアドレスに送信すること。

saitama_riku@yahoo.co.jp

 - ④メール受信後に、申込時に使用したメールアドレスに受信確認のメールを送信する。この返信メールにより申込完了とする。
8. 締め切り
 - ①さいたま市内学校
令和8年2月25日(水)～3月4日(水) 18:00必着
それ以降の申込は受け付けない。
 - ②さいたま市外学校及び一般
令和8年3月1日(日)～3月4日(水) 18:00必着
それ以降の申込は受け付けない。

※なお、参加者定数を超えたときは早めに締め切る場合がある。

9. 参加料

- ①一般1, 500円、高校生1, 000円、中学生800円とする。
- ②悪天候等による、やむを得ない事情によって大会中止・大会棄権・競技棄権などによる参加料の返金はしない。
- ③振込の際、7-③で使用した名称(団体名(個人名))で振込むこと。
- ④参加者の最終確認のため、参加料の振込が確認できない場合は、参加を認めることができない。
- ⑤参加料は、次の振込先へ、令和8年3月4日(水)12:00までに振込むこと。

振込先 ゆうちょ銀行 記号10310
番号98848031
口座名義 さいたま市陸上競技協会

他の金融機関からの振込をご利用の場合は、受取口座として次の内容を指定ください。

【店名】〇三八(読み ゼロサンハチ)
【店番】038
【預金種目】普通預金
【口座番号】9884803

10. その他

- ①競技日程は、埼玉陸上競技協会ホームページ及びさいたま市陸上競技協会ホームページに掲載する。
さいたま市陸上競技協会ホームページアドレス
<https://saitamacityrikujou7.wix.com/saitama-city-tf>
なお、番組編成の都合上、掲載できない場合もある。
- ②プログラムは1校・1チームに1部配布する。
- ③アスリートビブス(ナンバーカード)は、選手各自で用意すること。
あわせて、アスリートビブスを留める安全ピンについても選手各自で用意すること。
- ④一般の部3000m・5000mに参加する選手のアスリートビブスについては、主催者側で用意する。
- ⑤800m以上の種目は、腰ナンバーカードを着用すること。
- ⑥10-④・⑤については、スタジアム1階正面入口の受付で配付する。
- ⑦当日は、サブトラックが使用できないので、競技役員の指示に従い、競技場内で行うこと。
- ⑧参加者は、参加料からスポーツ傷害保険に加入しています。競技中における負傷などの応急処置については主催者側で行うが、以後の責任については参加者にあるものとする。
- ⑨選手引率の先生方は競技役員として協力すること。申込シートの欄に希望する部署を記入すること。**申込定員を超えた場合は、競技役員協力団体を優先**とする。
- ⑩駒場運動公園の駐車場は収容台数が少ないため、利用出来ない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してください。
JR浦和駅・北浦和駅より徒歩20分、バスも運行しています。
- ⑪大会参加に際して提供される個人情報については、本大会活動に使用するものとし、これ以外の目的に利用することはしない。
- ⑫厚底靴については、日本陸上強連盟競技規則に準じ、これに抵触する用品の使用はできない。